第 1 2 回宇宙開発委員会 (定例会議) 議 事 次 第

1. 日 時

昭和63年11月30日(水) 午後3時~3時30分

2:場 所

宇宙開発委員会会議室

3. 議 題

放送衛星2号-b(BS-2b)のテレメトリ・エンコーダの作動 状況に関する審議について

4. 資 料

委12-1 第11回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)

委12-2 放送衛星 2 号 -b(BS-2b)のテレメトリ・エンコーダ の作動状況に関する審議について(案)

第11回宇宙開発委員会 (定例会議) 議事要旨(案)

1. 日 時

昭和63年11月16日(水)

午後2時~3時

2. 場 所

宇宙開発委員会会議室

3、議題

- (1) 通信衛星 3 号 b(C S 3 b)の打上げ結果の評価に関する審議に ついて
- (2) 宇宙開発委員会第三部会報告について
- (3) 昭和63年度1~2月期人工衛星等打上げ計画について

4. 資 料

- 委11-1 第10回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)
- 委11-2 通信衛星 3 号-b(CS-3b)の打上げ結果の評価に関する 審議について(案)
- 委11-3 M-3S II ロケット4号機の打上げに係る安全対策について(報告)
- 委11-4 M-3SⅡ-4号機の実験
- 委11-5 昭和63年度第2次観測ロケット実験計画概要
- 委11-6 試験用ロケット2号機打上げ計画書(昭和64年1・2月期)(案)

委12-1

5	Н	Į	席	世
;)	- i l	ì	1,774	43

 宇宙開発委員会委員長代理
 斎藤成文

 パ 委員
 久良知 章悟

 パ パ
 曽山克 巳

 パ パ
 田島 敏弘

説明者

 宇宙開発委員会第三部会長代理
 長 洲 秀 夫

 文部省宇宙科学研究所教授
 雛 田 元 紀

 宇宙開発事業団理事
 五 代 富 文

 宇宙開発事業団打上管制部長
 都 築 利 幸

関係省庁職員等

文部省学術国際局審議官 佐 藤 次 郎(代理出席) 郵政省大臣官房審議官 江 川 晃 正(代理出席) 建設省大臣官房技術審議官 山 口 甚 郎(代理出席)

事務局

 科学技術庁研究開発局長
 吉村晴光

 "長官官房審議官
 中津川英雄

 "研究開発局宇宙企画課長
 青江 茂

 他

6. 議事

(1) 前回議事要旨の確認について

第10回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(資料委11-1)が 確認された。 (2) 通信衛星 3 号 - b(CS - 3 b)の打上げ結果の評価に関する審議 について

事務局から、資料委11-2に基づき説明が行われた後、第四部会への審議付託が原案どおり決定された。

(3) 宇宙開発委員会第三部会報告について

長洲第三部会長代理から、資料委11-3に基づき報告が行われた。

- (4) 昭和63年度1~2月期人工衛星等打上げ計画について
- ① 文部省宇宙科学研究所雛田教授から、資料委11-4及び委11-5に基づき説明が行われた後、文部省宇宙科学研究所の昭和63年度1~2月期人工衛星打上げ計画が了承された。
- ② 宇宙開発事業団五代理事及び都築打上管制部長から、資料委11 -6に基づき説明が行われた後、宇宙開発事業団の昭和63年度 1~2月期の試験用ロケット打上げ計画が了承された。

放送衛星2号-b (BS-2b) のテレメトリ・エンコーダの作動状況に関する審議について (案)

昭和63年11月30日 宇宙開発委員会決定

- 1. 昭和61年2月に打ち上げた放送衛星2号-b (BS-2b) のテレメトリ・エンコーダの作動状況に関して調査審議を行うものとする。
- 2. 上記の調査審議は第四部会において行い、昭和64年2月末までに終えることを目途とする。

委12-2

参考

宇宙開発委員会第四部会構成員

(五十音順)

部 会 長 佐貫 亦男 前日本大学理工学研究所顧問

部会長代理 内田 茂男 名城大学理工学部教授

専門委員 秋葉鐐二郎 文部省宇宙科学研究所教授

大島 耕一 文部省宇宙科学研究所教授

※五代 富文 宇宙開発事業団理事

小林 繁夫 東京都立科学技術大学

航空宇宙システム工学科教授

鈴木 誠史 郵政省通信総合研究所長

中込 雪男 国際電信電話株式会社副社長

長洲 秀夫 科学技術庁航空宇宙技術研究所長

廣澤 春任 文部省宇宙科学研究所教授

※船川 謙司 宇宙開発事業団理事

前田 弘 関西大学工学部教授

虫明 康人 東北工業大学長

注) ※印の専門委員は、今回の調査審議については、説明者として参加する。